

平成20年度当初予算編成状況

(款)2.総務費 (項)1.総務管理費 (目)1.一般管理費

【単位：千円】

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	安全衛生費及び厚生費	職員の健康管理、健康増進及び福利厚生の充実に関する事務経費	4,391	4,533	4,533	142	
継続	表彰式典費	境港市表彰条例に基づき、市政振興に寄与、衆人の模範となった者を表彰し、市の自治振興の促進を図る。	530	480	480	▲ 50	
継続	各種委員会費	職員懲戒審査委員会、公務災害補償等認定委員会などの各種委員会の運営に要する経費	92	92	92	0	
継続	職員研修費	職員の資質・能力の向上を目指し、研修を通して優れた人材の育成を図る。	943	1,156	1,143	200	
継続	総務一般管理費	総務部内の人件費、庁内で使用する消耗品や郵送・電話等に要する経費	469,449	872,690	873,424	403,975	退職手当の増など
継続	電算費	住民情報・税務・福祉等、市の基幹業務システムの開発及び運用管理に要する経費	33,212	35,342	35,279	2,067	
継続	交通災害事業	交通災害共済への加入を促進するため、チラシ作成や老人などへの掛金助成等を行う。	63	63	63	0	
継続	法律顧問弁護士委嘱費	弁護士に市の法律顧問を委嘱するために要する経費	630	630	630	0	
継続	秘書一般管理費	市長旅費・交際費、市長会負担金などの事務経費	3,426	3,357	3,251	▲ 175	
継続	指定管理者候補者選考委員会	市の公の施設の指定管理者として最も適切な団体を選定するため、候補者選考委員会を開催する。	27	9	9	▲ 18	
新規	電算室防火対策事業	火災による電算室内各機器等の被害縮小化及び早期復旧のため、自動消火設備を導入する。	0	910	0	0	
終了	職員退職手当基金積立金	職員退職手当基金への積立金	273	0	0	▲ 273	積立金運用方法見直しにより予算計上額0となった
終了	行政改革推進事業	行政改革の進捗管理と市民の目線から見た新たな行財政改革事業の発掘のため、行政改革推進委員会を開催する。	190	0	0	▲ 190	H19限りで終了
終了	高速カッター更新事業	納付書や保険証等の連続用紙の裁断機を更新する。	1,073	0	0	▲ 1,073	リース料等は電算費に統合
終了	コンピュータセキュリティ対策事業	コンピュータ機器及びデータの保全のため、入退室管理システムを導入する。	901	0	0	▲ 901	H19限りで終了
目計			515,200	919,262	918,904	403,704	

- ・※切後に生じた法改正等により事業追加やその他見直しが行われることがあります。
- ・個々の数字は公開後でも修正される場合があります。

平成20年度当初予算編成状況

(款)2.総務費 (項)1.総務管理費 (目)2.文書広報費

【単位：千円】

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	広 報 費	市報の作成等により市政を市民にお知らせする。	5,420	5,401	5,371	▲ 49	
継続	例 規 管 理 費	各種法令の追録及び市の例規集データベースシステムの管理に要する経費	1,235	1,358	1,358	123	
継続	情 報 発 信 事 業	新聞、雑誌などを活用して市外に向けて情報提供し、境港市の魅力を紹介する。	400	350	350	▲ 50	
新規	市 勢 要 覧 作 成	市勢要覧の作成	0	557	557	557	
目 計			7,055	7,666	7,636	581	

(款)2.総務費 (項)1.総務管理費 (目)3.財政管理費

【単位：千円】

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	財 政 管 理 費	予算書や決算書の作成などに要する事務経費	115	104	95	▲ 20	
終了	減 債 基 金 積 立 金	市財政の健全な運営を行うため、市債(借金)の償還(返済)に充てる財源として積み立てている基金(貯金)への積立金	240	0	0	▲ 240	積立金運用方法見直しにより予算計上額0となった
目 計			355	104	95	▲ 260	

(款)2.総務費 (項)1.総務管理費 (目)4.会計管理費

【単位：千円】

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	会 計 管 理 費	公金取扱手数料など公金の適正な管理に伴う必要な事務経費	1,779	1,637	1,637	▲ 142	
目 計			1,779	1,637	1,637	▲ 142	

- ・※切後に生じた法改正等により事業追加やその他見直しが行われることがあります。
- ・個々の数字は公開後でも修正される場合があります。

平成20年度当初予算編成状況

(款)2.総務費 (項)1.総務管理費 (目)5.財産管理費

【単位：千円】

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	財産管理費	市役所庁舎等の電気・水道料金などの維持経費	18,584	16,965	16,806	▲ 1,778	
新規	施設維持管理費	市役所庁舎等の修繕や設備定期点検等に要する経費	10,161	10,348	9,653	▲ 508	財産管理費を分割・整理
新規	公用車等維持管理費	公用車等の燃料費や点検修理に要する経費	6,898	5,697	5,745	▲ 1,153	財産管理費を分割・整理
継続	集会所管理費	市内各地区にある集会所の修繕等に要する費用	809	949	949	140	
継続	庁舎等下水道接続事業	公共下水道の供用開始に伴い、市庁舎の下水道接続を行う。 (H19保険相談センター、H20本庁舎等)	4,804	7,424	7,424	2,620	
継続	集中管理公用車更新事業	走行距離の多い車両及び修理費用の増大が見込まれる車両を更新する。	2,291	3,433	2,333	42	
新規	吸収式冷温水器補修事業	市庁舎および市民会館の冷暖房を賄う冷温水発生機(平成3年設置)の老朽化部分を補修する。	0	6,115	6,115	6,115	
新規	庁舎施設整備費	市庁舎の外壁、電気設備、屋根等の適正な維持管理のために、補修工事等を行う。	0	7,025	1,281	1,281	
新規	集会所修繕工事	市内各地区にある集会所の延命化・機能向上につながる改修等に要する経費	0	4,325	3,861	3,861	
新規	庁舎耐震診断	災害時の対策本部となる市庁舎の耐震診断を行う。	0	4,676	4,676	4,676	
新規	昭和町緑地樹木剪定	昭和町の緑地の樹木等を伐採選定して適正な管理を行う。	0	2,439	2,439	2,439	
新規	清水団地跡地整備事業	旧市営住宅清水団地跡に市道等を整備して、住宅地として造成分譲する。	0	7,778	0	0	
終了	公共施設整備基金積立金	公共施設の整備、修繕その他の維持補修にかかる経費に充てる財源として積み立てている基金(貯金)への積立金	289	0	0	▲ 289	積立金運用方法見直しにより予算計上額0となった
終了	上道町会館下水道接続事業	公共下水道の供用開始に伴い、上道町会館に下水道を接続する。	1,135	0	0	▲ 1,135	H19限りの単年度事業
目計			44,971	77,174	61,282	16,311	

- ・※切後に生じた法改正等により事業追加やその他見直しが行われることがあります。
- ・個々の数字は公開後でも修正される場合があります。

平成20年度当初予算編成状況

(款)2.総務費 (項)1.総務管理費 (目)6.企画費

【単位:千円】

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	企画一般管理費	各種まちづくりの企画調整や広域行政を推進する。	19,623	19,524	19,505	▲ 118	
継続	基地対策総務費	美保基地を取り巻く課題への対応と、周辺地域の民生安定及び市民生活の向上を図る。	545	500	500	▲ 45	
継続	米子空港利用促進事業	米子空港の利用促進に向けたPR活動、利用者に対する駐車場無料化、航空会社に対する運航支援等の実施により、米子空港の利用を促進することで、米子空港所在地である本市の魅力向上及び地域間競争力の向上を図る	16,136	11,304	11,301	▲ 4,835	
継続	米子空港建設促進事業	米子空港の滑走路延長に向け、要望活動及び周辺対策事業を実施する。	324	260	160	▲ 164	
継続	市民活動推進事業	市民活動の活性化を図り、地域の特色を活かした心豊かで活力のあるまちづくりの実現を図るため、市民活動団体等が実施する事業に対して経費の一部を補助する。	2,100	2,000	2,000	▲ 100	
継続	庁内LAN維持管理事業	既設パソコンの修繕費など庁内LANの維持管理やサーバ機器等の更新を行う。	11,854	14,550	14,246	2,392	
継続	鳥取情報ハイウェイ維持管理費	鳥取県内の光ファイバ通信網である鳥取情報ハイウェイの維持管理に要する経費	618	618	618	0	
継続	総合行政ネットワーク維持管理費	全国の自治体を結ぶ総合行政ネットワーク(LGWAN)の維持管理に要する経費	680	811	801	121	
継続	市民活動センター運営事業	市民活動の拠点である市民活動センターの運営に要する経費	725	730	671	▲ 54	
継続	緑と文化のまちづくり基金積立金	緑と文化のまちづくりを促進する事業に充てる財源として積み立てている基金(貯金)への積立金	67	91	91	24	
継続	都市エリア産学官連携促進事業	米子・境港エリアで、水産資源を活用した生活習慣病予防食品の開発など産学官が共同研究する事業について、地域資金の一部を負担する。	1,000	1,000	600	▲ 400	
継続	地籍調査準備事業	地籍調査の着手に向けて準備を行う。	34	53	4	▲ 30	
継続	市民出合いの場交流事業	晩婚化・少子化といった社会問題の一助になることを目的に、未婚男女を対象とした出合いの場交流事業を行う。	200	300	0	▲ 200	保留
新規	みんなでまちづくり推進会議	みんなでまちづくり条例に基づく「境港市みんなでまちづくり推進会議」の運営経費	0	212	178	178	
新規	自治コミュニティ助成事業	自治会連合会等がコミュニティ活動をする際に必要となる施設や備品整備に対する助成を行う。	0	2,500	2,500	2,500	
新規	中海市長会負担金	中海圏域4市(境港市、米子市、松江市、安来市)で構成する中海市長会の運営費負担金	0	1,400	1,400	1,400	
新規	滑走路延長JR境線増加経費負担金	米子空港滑走路延長のためJR境線迂回が必要となり、JRの固定資産税負担等が増加する。迂回に伴う運賃上昇を防ぐため、JRの負担増部分に対する支援を行う。	0	34,102	34,102	34,102	
新規	米子空港駅アクセス通路負担金	米子空港駅(仮称)から米子空港ビル間に計画中の、アクセス通路整備に対する地元負担金。	0	1,085	0	0	
新規	財務会計システム導入	行政事務の簡素化・迅速化を図るため財務会計システム導入を検討、準備段階として庁内で使われているプリンタを一元管理しコスト削減を図る。	0	3,288	351	351	

- ・※切後に生じた法改正等により事業追加やその他見直しが行われることがあります。
- ・個々の数字は公開後でも修正される場合があります。

平成20年度当初予算編成状況

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
終了	協働のまちづくり推進事業	非営利公益活動についての認識を高めるとともに、行政と市民の協働による地域づくりを推進する。	25	0	0	▲ 25	H19限りで終了
終了	庁内LAN整備事業	事務効率の低下を防ぐため、耐用年数の過ぎた一般事務用のパソコンを更新する。	4,623	0	0	▲ 4,623	H19限りの単年度事業
終了	全国ペーロン大会開催事業	全国ペーロン大会の開催経費を補助する。	1,500	0	0	▲ 1,500	H19限りの単年度事業
終了	ホームページ広告掲載事業	市のホームページを有効活用するため、企業等の広告を募集して、ホームページに掲載する。	445	0	0	▲ 445	H19限りの単年度事業
目計			60,499	94,328	89,028	28,529	保留あり

(款)2.総務費 (項)1.総務管理費 (目)7.公平委員会費

【単位：千円】

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	公平委員会管理費	公平委員会委員の報酬などの事務経費	104	69	64	▲ 40	
目計			104	69	64	▲ 40	

(款)2.総務費 (項)1.総務管理費 (目)8.財政調整基金費

【単位：千円】

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	財政調整基金積立金	財政運営上、財源が不足したときに充てる財源として積み立てている基金(貯金)への積立金	171	1	1	▲ 170	
目計			171	1	1	▲ 170	

- ・※切後に生じた法改正等により事業追加やその他見直しが行われることがあります。
- ・個々の数字は公開後でも修正される場合があります。

平成20年度当初予算編成状況

(款)2.総務費 (項)1.総務管理費 (目)9.防災諸費

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	防災行政無線維持管理費	防災行政無線設備の維持管理費	8,336	10,071	10,071	1,735	
継続	鳥取県被災者住宅再建支援基金寄付金	自然災害の被災者による住宅再建を支援するために県と市町村で設立した基金への寄付金	7,139	7,165	3,583	▲ 3,556	
継続	防災連携備蓄整備事業	県と市町村が、災害時に必要な物資等を連携して備蓄している食糧品のうち、賞味期限となる品目の更新等と備蓄倉庫の維持管理費	1,062	447	447	▲ 615	
継続	境港市防災会議費	防災計画の策定及びその実施等を行う防災会議の開催等に要する経費	96	55	55	▲ 41	
継続	鳥取県地域衛星通信ネットワーク整備事業	(財)自治体衛星通信機構が運営する地域衛星通信ネットワークに加入し、県内防災関係機関が衛星通信装置の整備を行った経費のうち、市町村の設備に要した経費に対する負担金	282	282	282	0	
継続	樋門管理費	樋門の管理費(平常時の点検及び高潮、大雨時等に操作することで災害防止を図る)	698	654	654	▲ 44	
継続	自主防災組織育成事業	初期消火及び初期救出の重要性から、地域コミュニティによる防災組織の育成を図るため、訓練等の活動経費の一部補助及び防災研修会を開催する。	665	309	309	▲ 356	
新規	全国瞬時警報システム整備事業	地震・津波警報装置を運用する「衛星ひまわり」が、老朽化により休止となるため、これに代えて消防庁が運用する全国瞬時警報システムを整備する。	0	6,272	0	0	
終了	子ども避難所体験事業	次世代の担い手となる子供が楽しみながら防災の知識と技術を身につけるため避難所体験事業	50	0	0	▲ 50	H19限りの単年度事業
終了	防災ベスト整備費	災害時に職員の判別を容易にするための防災服(ベスト)を整備する。	142	0	0	▲ 142	H19限りの単年度事業
目 計			18,470	25,255	15,401	▲ 3,069	

- ・※切後に生じた法改正等により事業追加やその他見直しが行われることがあります。
- ・個々の数字は公開後でも修正される場合があります。

平成20年度当初予算編成状況

(款)2.総務費 (項)1.総務管理費 (目)10.国際交流費

【単位：千円】

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	国際交流促進事業	環日本海諸国に近い地理的要素を持つ本市が、港を生かした発展を図るにあたり、市民の国際理解の高揚に努めるとともに外国人が住みやすく活動しやすいまちづくりを進める	754	780	749	▲ 5	
継続	環日本海拠点都市会議費	本市が持つ港湾・空港といった特質を生かし、環日本海諸国との経済交流拡大による発展を図るため、環日本海諸国(日本・中国・韓国・ロシア)の拠点都市が集い、経済発展施策について意見交換を行う環日本海拠点都市会議に参加する	831	1,689	1,689	858	
継続	国際交流員招致事業	中国吉林省琿春市(友好都市)から国際交流員を招致し、市民レベルの国際交流を促進する	4,898	4,948	4,948	50	
継続	国際交流基金積立金	国際交流の推進を図るための事業に充てる財源として積み立てている基金(貯金)への積立金	100	119	119	19	
目計			6,583	7,536	7,505	922	

(款)2.総務費 (項)1.総務管理費 (目)11.市民バス運行費

【単位：千円】

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	市民バス運行事業	市民バスの運行により市内生活路線の確保を図る	45,872	46,425	46,379	507	
継続	市民バス整備事業	市民バス車両を年次的に更新し、運行事業の安定、安全を確保する	17,064	17,585	17,585	521	
目計			62,936	64,010	63,964	1,028	

(款)2.総務費 (項)1.総務管理費 (目)12.人権啓発費

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	人権教育振興事業	人権教育推進員を配置し、人権教育研修会を実施するなど人権教育の普及・啓発活動を活発に行い、人権教育・同和教育の推進を図る。	6,568	6,311	6,327	▲ 241	
継続	男女共同参画施策推進事業	男女共同参画社会推進の原動力となる、境港市女性団体連絡協議会の活動を支援するとともに、境港市男女共同参画センターの運営活動を支援する。	206	212	121	▲ 85	
継続	人権ふれあいフェスティバル	人権意識の向上を目指して、文化ホールを会場に市内の民間団体と協働して開催	701	600	600	▲ 101	
新規	とっとり被害者支援センター補助金	犯罪被害者への総合的な支援の促進を図るため設立される「とっとり被害者支援センター(仮称)」への補助金	0	0	73	73	査定段階で追加
目計			7,475	7,123	7,121	▲ 354	

- ・※切後に生じた法改正等により事業追加やその他見直しが行われることがあります。
- ・個々の数字は公開後でも修正される場合があります。

平成20年度当初予算編成状況

(款)2.総務費 (項)1.総務管理費 (目)13.諸費

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	自治会振興費	協力報償金など自治会活動等の支援に要する経費	9,358	8,745	8,745	▲ 613	
継続	交通安全推進費	交通事故のない街づくりの推進や安全運転管理者の管理能力の向上を図る。(境港交通安全協会及び境港地区安全運転運行管理者協議会への負担金)	64	64	64	0	
継続	市税等過誤納金還付金	納め過ぎとなった市税を返還する経費	15,000	14,000	14,000	▲ 1,000	
継続	自衛官募集事務費	国から委託された自衛官募集事務に要する費用	82	33	33	▲ 49	
継続	自動車臨時運行許可事務費	自動車の臨時運行許可(臨時ナンバー交付)を行う。	36	12	12	▲ 24	
継続	災害見舞金支給事業	防災訓練参加者の災害補償の事務経費と、火災等の被災者への見舞金	136	136	100	▲ 36	
継続	境港市防犯協議会補助金	防犯意識の高揚と防犯活動を幅広く実施することにより、犯罪のない明るいまちづくりの推進を図る。	430	430	430	0	
継続	境水道渡船代替バス運行支援事業	美保関～境港間の生活路線を確保するためバス運行を支援する	1,267	883	883	▲ 384	
新規	所得変動に係る減額措置	平成19年度の税源移譲前後で所得税と住民税を合わせた国民負担が変わらないようにするため、一定の要件を満たす場合に住民税増額分を還付する。	0	36,395	36,395	36,395	
新規	市民活動保険運営事業(地域振興課)	自治会や市民団体による清掃ボランティアなど公益的な活動中の事故等を補償する保険制度	0	857	862	862	
新規	市民活動保険運営事業(総務課)	市の管理する施設や、市が主催する行事中に発生した事故等を補償する保険制度	0	722	722	722	
新規	地方公営企業等金融機構出資金	公営企業金融公庫に代わって地方公営企業等の資金調達を目的に、地方公共団体が共同して設立する新組織への出資金	0	3,200	3,473	3,473	
終了	地域奉仕活動傷害見舞金支給事業	自治会活動中の事故等に対して、見舞金を支給する。	19	0	0	▲ 19	市民総合活動保険に統合
目計			26,392	65,477	65,719	39,327	

(款)2.総務費 (項)2.徴税費 (目)1.税務総務費

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	税務一般管理費	市税の賦課事務や徴収事務に係わる人件費及び各種税務関係団体への負担金などの事務経費	142,310	132,924	132,921	▲ 9,389	
継続	固定資産評価審査委員会費	委員報酬など固定資産評価審査委員会の運営に要する経費	102	104	104	2	
目計			142,412	133,028	133,025	▲ 9,387	

- ・×切後に生じた法改正等により事業追加やその他見直しが行われることがあります。
- ・個々の数字は公開後でも修正される場合があります。

平成20年度当初予算編成状況

(款)2.総務費 (項)2.徴税费 (目)2.賦課費

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	賦課事務費	市税納付書の郵送料や確定申告会場の借上料など賦課に要する事務経費	6,720	7,916	6,748	28	
継続	家屋評価システム事業	評価の均一性を高め、適正な課税を行うことを目的とし、家屋評価ソフトの導入により評価の効率化を図る。	755	755	755	0	
終了	不動産鑑定委託事業	3年に一度の評価替準備として行う。	8,001	0	0	▲ 8,001	3年に1度のためH20は計上なし
目 計			15,476	8,671	7,503	▲ 7,973	

(款)2.総務費 (項)2.徴税费 (目)3.徴収費

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	市税徴収事務費	督促状の郵送料など市税を徴収するための事務経費	3,231	3,025	2,993	▲ 238	
終了	徴収強化対策事業	自動車を差押える際に必要なタイヤロック装置を購入する。	14	0	0	▲ 14	H19限りの単年度事業
目 計			3,245	3,025	2,993	▲ 252	

- ・※切後に生じた法改正等により事業追加やその他見直しが行われることがあります。
- ・個々の数字は公開後でも修正される場合があります。

平成20年度当初予算編成状況

(款)2.総務費 (項)3.戸籍住民基本台帳費 (目)1.戸籍住民基本台帳費

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	外国人登録事務費	外国人登録法に基づき諸事務を行う。	41	41	41	0	
継続	戸籍住民基本台帳事務費	住民票の写しや戸籍謄抄本の交付、住民異動等の諸事務を行う。	37,469	24,380	23,847	▲ 13,622	
継続	住民基本台帳ネットワーク事業	住民基本台帳ネットワーク(住基ネット)の安定した運用を図るため機器の維持管理等を行う。	3,471	4,773	4,773	1,302	
新規	戸籍事務コンピュータ化事業	戸籍事務のコンピュータシステムの導入により、事務処理の迅速化を図る。	0	3,000	376	376	
終了	住民基本台帳ネットワーク機器更新事業	老朽化した住基ネット機器を更新し、安定稼動とともにセキュリティの強化を図る。	1,858	0	0	▲ 1,858	H19限りで終了
終了	窓口証明システム更新事業	戸籍の印刷などに使用する機器が老朽化しているため更新し、事務の効率化を図る。	513	0	0	▲ 513	H19限りで終了
目 計			43,352	32,194	29,037	▲ 14,315	

(款)2.総務費 (項)4.選挙費 (目)1.選挙管理委員会費

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	選挙管理委員会一般管理費	委員報酬や人件費など選挙管理委員会の運営に要する経費	10,413	10,947	10,930	517	
継続	明るい選挙推進事業	選挙啓発活動等により明るい選挙を推進する。	64	68	68	4	
目 計			10,477	11,015	10,998	521	

(款)2.総務費 (項)4.選挙費 (目)2.市長及び市議補欠選挙費

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
新規	市長及び市議補欠選挙費	市長選挙及び市議会議員補欠選挙執行に要する経費	0	17,661	17,353	17,353	
目 計			0	17,661	17,353	17,353	

- ・※切後に生じた法改正等により事業追加やその他見直しが行われることがあります。
- ・個々の数字は公開後でも修正される場合があります。

平成20年度当初予算編成状況

(款)2.総務費 (項)4.選挙費 (目)3.鳥取海区漁業調整委員会選挙費

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
新規	鳥取海区漁業調整委員会選挙費	鳥取海区漁業調整委員会委員選挙執行に要する経費	0	1,520	1,520	1,520	
目計			0	1,520	1,520	1,520	

(款)2.総務費 (項)4.選挙費 (目)4.米川土地改良区総代選挙

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
新規	米川土地改良区総代選挙費	米川土地改良区総代選挙執行に要する経費	0	839	839	839	
目計			0	839	839	839	

(款)2.総務費 (項)4.選挙費 (目)一.県知事及び県議会議員選挙費

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
終了	県知事及び県議会議員選挙費	鳥取県知事選挙及び鳥取県議会議員選挙の執行に要する経費	14,369	0	0	▲ 14,369	4年に1度
目計			14,369	0	0	▲ 14,369	

(款)2.総務費 (項)4.選挙費 (目)一.参議院議員総選挙費

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
終了	参議院議員通常選挙費	参議院議員通常選挙の執行に要する経費	17,423	0	0	▲ 17,423	3年に1度
目計			17,423	0	0	▲ 17,423	

- ・※切後に生じた法改正等により事業追加やその他見直しが行われることがあります。
- ・個々の数字は公開後でも修正される場合があります。

平成20年度当初予算編成状況

(款)2.総務費 (項)5.統計調査費 (目)1.統計調査総務費

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	統計調査費	統計調査全般に係る事務経費	7,783	7,448	7,448	▲ 335	
目計			7,783	7,448	7,448	▲ 335	

(款)2.総務費 (項)5.統計調査費 (目)2.委託統計調査費

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	委託統計調査費	工業統計調査や人口移動調査など各種統計調査実施に要する経費	342	384	384	42	
新規	住宅・土地統計調査費	住宅・土地統計調査実施に要する経費	0	4,228	4,228	4,228	
新規	経済センサス	経済センサスの調査区設定業務に要する経費	0	80	80	80	
新規	漁業センサス	第12次漁業センサス実施に要する経費	0	1,599	1,599	1,599	
終了	商業統計調査費	商業統計調査実施に要する経費	848	0	0	▲ 848	調査は5年に1度のため
終了	就業構造基本調査費	就業構造基本調査実施に要する経費	2,110	0	0	▲ 2,110	調査は5年に1度のため
終了	全国物価統計調査費	全国物価統計調査実施に要する経費	315	0	0	▲ 315	調査は5年に1度のため
終了	住宅・土地統計調査費(単位区設定)	住宅・土地統計調査の単位区設定に要する経費	382	0	0	▲ 382	調査は5年に1度のため
目計			3,997	6,291	6,291	2,294	

(款)2.総務費 (項)6.監査委員費 (目)1.監査委員費

【単位:千円】

区分	事業名	事業の目的及び概要	平成19年度 当初予算額 (A)	平成20年度 要求額 (B)	財政課長 査定段階 (C)	増減額 (C)-(A)	備考
継続	監査委員事務局費	監査委員や事務局職員の人件費や決算審査、定期監査などを実施するための事務経費	20,056	19,978	19,963	▲ 93	
目計			20,056	19,978	19,963	▲ 93	

- ・※切後に生じた法改正等により事業追加やその他見直しが行われることがあります。
- ・個々の数字は公開後でも修正される場合があります。